

市議会だより



「カワハギ」 絵画 西野 忠義 さん(栄町)

令和2年7月緊急議会、8月緊急議会
令和2年9月定例会議会

あんない

9月定例会議会	P2~P3
討論(議案等に対する意見)	P4~P7
7月・8月緊急議会	P7
一般質問(個人14名)	P8~15
議会報告会の中止のお知らせ	P16

表紙写真・絵画募集中!

次回の締切は12月8日(火)です。

編集 議会だより編集委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

9月定例月議会

9月定例月議会は、8月27日から9月24日までの29日間にわたり開催し、令和元年度の各会計決算の認定議案10件、議案5件、請願2件、意見書案2件などを審議しました。

人事案件

（敬称略）

◎固定資産評価審査委員会の委員の任命

任期満了（11月13日）に伴い、次の方の再任に同意しました。

外山 明
（任期は3年）
（阿野町）

請願

◎核兵器禁止条約の批准等を求める意見書の提出を求める請願

令和2年9月24日
不採択

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願
令和2年9月24日
採択

意見書（一部省略）

9月定例月議会最終日の9月24日に意見書案2件について審議し、すべて可決しました。

◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。よって、当市議会は国

に対し、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

1. 安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
2. 地方交付税については、財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
3. 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
4. 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地

方税法系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。

5. 固定資産税は市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

意見書提出先
内閣総理大臣他6大臣、衆参議院議長

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

に任んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元することは、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

よって、当市議会は国に対し、来年度の政府予算編成にあたり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への還元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

意見書提出先
内閣総理大臣他4大臣

9月定例月議会議案等の審議結果

議案等の賛否 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案等番号	議案等名	清和		市民派の会				未来クラブ		真明		公明党		清風		ふじえ真理子					
		青木 亮	鶴飼 真雄	毛受 明宏	近藤 郁子	月岡 修一	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう 学	清水 義昭	宮本 英彦	近藤 善人	堀内 ちほ	いとうひろし	三浦 桂司		近藤 千鶴	一色美智子	服部 龍一	近藤ひろひで	郷右近 修
認定議案1	令和元年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
認定議案2	令和元年度豊明市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
認定議案3	令和元年度豊明市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定議案4	令和元年度豊明市土地取得特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案5	令和元年度豊明市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案6	令和元年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定議案7	令和元年度豊明市有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定議案8	令和元年度豊明市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定議案9	令和元年度豊明市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定議案10	令和元年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案80	固定資産評価審査委員会の委員の選任	○	○		○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案81	財産の買入れ（救助資機材搭載型積載車）	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案82	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第12号）	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案83	令和2年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案84	財産の買入れ（国庫補助事業GIGAスクール構想学習者用端末）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告10	健全化判断比率の報告	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告11	放棄した債権の報告	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告12	専決処分事項の報告（損害賠償の額の専決処分）	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
意見書案2	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案3	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願4	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願5	核兵器禁止条約の批准等を求める意見書の提出を求める請願	×	×		×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○



議案等に対する

討 論

9月定例会議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。
(文責は各会派にあります。)

◆ 清和 ◆

令和元年度豊明市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について賛成

令和元年度における歳入決算額は370億8023万7165円。歳出総額は351億4413万470円、差し引き19億3610万6695円でした。

堅実な予算執行に努力をした結果として、令和元年度決算における財政調整基金は39億6445万6000円。各種基金総額は84億6279万5359円という数値に現れています。主要施策成果として特筆すべきは小学校のトイレを洋式に改修し、全ての小中学校にエアコンを設置した事業です。エアコンの設置により、児童生徒の学びの環境は適正に整いました。さらにはエアコン使用に際し電源確保のためにキ

ュービクルを更新した事業も、大きな災害等に見舞われた場合、学校の校舎は市民の災害活動の拠点ともなるため、安心して使用できます。

令和元年度は幼保一元化が始まり、市と民間企業が連携しながら子育てに協力できる環境が整いました。

市街地開発事業も寺池・間米南部地区区画整理事業や柿ノ木・豊山周辺地区の産業用地整備や県道名古屋岡崎線の早期開通へ向けての取り組み等、さらなる発展を期待させる事業であります。

厳しい財政状況の中で市長の基本理念を十分に理解の上、公僕としてさらに無駄のない予算執行に臨んでいただきたい。

◆ 未来クラブ ◆

令和元年度決算認定議案に賛成

一般会計および各特別会計を合わせた決算総額は歳入370億円、歳出351億円であった。実質収支比率10・3%、実質単年度収支がプラス6億5千万円であったことからやや健全な黒字運営であったと理解できる。

借金残高はほぼ横ばい、貯金残高は増加をさせ、将来に対する備えに取り組まれた。

市税収入について、ほとんどの項目で増収となった中、法人市民税が減収となった。次年度は新型コロナウイルスの影響により大きく変化する可能性があることから、効果的な施策を行う等、適切な措置を講じる必要があることを申し添える。

保育園については、国

からの財源を充てること等により定員150名余の増、新たに始めた新生児聴覚検査への助成は利用率が高く好評、勅使グラウンド改修は評判がよく、大いに評価する。

ひまわりバスは利用者減、チヨイソコとよあけは利用にかかるコストが高額であるなど、公共交通については分析や対策等の検討が必要である。

南部公民館での各種証明書発行、カリフローレ生産への補助、美浜での野外教育は、事業開始時の約束や目標を考慮し、有用性等の検討を求めている。大脇内山緑地新設において、県より財源を予定より多くいただくことができた。担当の努力を大いに評価する。

◆ 市民派の会 ◆

あまい行政運営で市民に冷たい一般会計・国保・有料駐車場特別会計の決算に反対 根拠があいまいな補正予算も容認できず反対

● 一般会計

①実質収支（余剰金）14億円は多すぎる。予算管理ができていない結果だ。他に予算化すべき事業もあったと考えられる。

②総合計画、公共施設長寿命化計画、新エネルギー推進計画など様々な計画の進行管理ができていない。

③工事の落札率が高く、契約変更が多い。事業者への対応が甘い。

④児童館、文化会館、ひまわりバスなど、民間ノウハウを活用した市民サービス向上や経費削減の成果が出ていない。

⑤決算資料が大幅に削減されており、説明責任を果たしていない。

以上の点から、市民に寄り添った行政運営と透

明性を求めて反対。

● 特別会計

国保は高齢者や非正規など経済的に厳しい加入者が多いのに、高い国保税を引き上げた。駅前有料駐車場は、全市民と市外の人も使用しているのに、市街化区域の住民だけが負担する都市計画税を充当した。これらの特別会計決算には反対。

● 補正予算

小中学校の網戸設置は落下によるケガや事故の防止策に不安が残る。栄中擁壁の設計委託は、擁壁の底盤が露出した原因等の調査ができていない。小中学生用タブレット設定業務委託は、初期設定経費などの積算根拠がはっきりしない。以上の理由により反対する。

◆ 眞明 ◆

令和元年度 決算認定 補正予算12号に賛成する。

●元年度の予算執行では、沓掛寺池の区画整理事業の推進や、企業誘致等で働く世代の増加を図り、税収増や雇用確保を図る政策は評価する。

●小中学校へのルームエアコンの設置は、国や県へ陳情にかけ、補助金確保に努めた。快適な環境になったことは、児童・生徒・教師・保護者からも大変喜ばれている。

●堅実な財政運営であり、国の健全化指標をクリアしている。財政調整基金は39億確保しているが、アセットや、建物の改修工事、東部知多衛生組合への負担金増が控えている。感染症対策と同時に大震災や、台風・豪雨災害にも備えておいてほしい。

●住宅確保給付金では、コロナの影響で、休業などで収入が一定水準以下になってしまった人への延長。外国籍の困窮者も増えていて、落ち着くまでは継続を求めたい。

●GIGAスクール推進に合わせ、小中学校に380台のタブレットを購入する。現在1名のサポーターを2名にするが、強化期間が半年間である。パソコンが苦手な教員や児童・生徒もいると思うので、今後はICT支援員を手厚くして、対応することを要望する。

●臨時財政対策債は、利率が低く、理論償還額が後年の、需要額に算入される有利な起債なので、今後も上手く活用して財政運営をしてほしい。

◆公明党◆

令和元年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について賛成

一般会計と特別会計を合わせた全会計の歳入370億円余及び歳出351億円余は、ほぼ前年度と横ばいの大きな規模となっておりです。

令和元年度も多くの市民相談を通して、寄せられた市民の声を謙虚に受け止め、豊明市のさらなる発展を胸に予算要望をさせていただき、ここから多くの要望を予算に組み入れ、決算において実施をしていただいたことが確認できました。

本市の財政体質の健全性は十分に維持された数値となっております。これまでの努力を継続し、より一層の効率的な行政運営に努めていってくださいます。

「ソコとよあけ」を運行して、安心して住み続けられるまちづくりに一歩前進をしました。

教育費では、小中学校へのエアコンの設置、トイレの改修等は子どもたちの教育環境の充実と高く評価いたします。

消防費では、移動式赤ちゃん駅を3小学校の指定避難所に配備、他の避難所へも計画的な配備をお願いいたします。また防災手帳を作っていたとき、各地域での防災訓練等で配布していただきました。引き続きお願いいたします。

審査の結果、全ての予算において責任ある執行がなされ、将来に目を向けたものであったと理解し適正と判断いたします。

◆清風◆

認定議案第1号から第10号まで・議案第81号・議案第82号に賛成

□決算認定議案のうち民生費の保育園費は、6億円の増額でした。それは国の消費税改定に伴う幼保無償化によるもので、大きな変化にしっかりと対応しています。また、保育園営繕工事も着実に進められ、環境整備が図られました。特に民間機能を拡大し保護者の選択肢を広げ、財源についても積極的に国費の活用がなされています。

児童福祉総務費は、子どもたちの安全や環境に焦点を当てて、クラブの会場の見直しや再編が積極的に進められ、大きな改善であったと理解しました。

さらに一貫性をもって施策を進めていただいたかと思えます。

介護保険特別会計のうち、地域支援事業としての「まちかど運動教室事業」では、市内23カ所の教室で延べ2万7千人の方が参加され、市民の健康増進に寄与しています。

□令和2年度豊明市一般会計補正予算（第12号）のうち、米中の擁壁補修工事の設計委託料が計上されました。生徒の安全を考慮し、スピード感を持って進めてください。

民生費もコロナの影響がありますが、適正な予算措置であります。「日ごろより市民に寄り添った事業を心掛けている」とのことですので、なお一層の尽力を期待します。以上の理由をもって賛成とします。

◆日本共産党◆

認定議案第1号、令和元年度一般会計決算に反対

令和元年度は年度途中に消費税率が10%に引き上げられた。8%に上がったからの5年で実質賃金と家計消費が落ちこみ、増税に国民が耐えられるとはいえない社会情勢であった。

幼児教育の無償化は住民税非課税のひとり親世帯はむしろ増税分負担が重くなった。自治体には消費税増税を中心に生活の苦しさから住民を守る役割が期待されていた。令和元年度も税の滞納

の解決に差し押さえが実行されたが、処遇が正しく認識されない中での財産調査もあった。民間保育園が整備され154人定員が増えたが、待機児童は解消されていない。チョイソコは乗り降りの場所について、ルール改善を求める意見が出ている。成人男性の風疹予防学校エアコン設置など前進もあるが反対。

◆たんぽぽ◆

令和元年度決算（一般会計・国民健康保険）に反対 工事落札率高止まり 競争性働かせる仕組みを

〈反対の主な理由〉
■2千万円以上1億円未満の工事16件のうち落札率95%以上が12件。競争性が働いていない。追加工事後は100%超が4件も
■高額な設計委託料を払っているにも関わらず、

設計が甘く、追加工事があまりに多い。
■ふるさと応援寄附金。寄附者の意思が反映されていない項目がある。寄附者の善意を平気で蔑ろにしており改善が必要。
■市民の安心と暮らしや

すさにつながる事業が多数ある一方で、建築土木では改善を強く求める。自分の買物なら納得してから購入するはず。大切な市民の税金であることを忘れないでほしい。
■国民健康保険加入者の49%は低所得軽減対象者。国保税値上げ、一般会計からの繰入れ減、県の激変緩和策も時限付き。生活困窮者に温かい政策を。

7月緊急議会

7月15日に7月緊急議会を開催し、議案2件を審議しました。

8月緊急議会

8月6日に8月緊急議会を開催し、議案1件を審議しました。

議案等の賛否

議案等番号	議案名	議員名																			
		青木亮	鶴岡貞雄	毛受明宏	近藤郁子	月岡修一	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	堀内ちほ	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	服部龍一	近藤ひろひで	郷右近修	ふじえ真理子	
議案77	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案78	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第10号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の賛否

議案等番号	議案名	議員名																			
		青木亮	鶴岡貞雄	毛受明宏	近藤郁子	月岡修一	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	堀内ちほ	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	服部龍一	近藤ひろひで	郷右近修	ふじえ真理子	
議案79	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第11号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表紙写真・絵画・イラスト募集！

とよあけ市議会だよりの表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集しています。

宛先：〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だよりの編集委員会
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp
※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。
次回2月1日号の募集締切は12月8日（火）です。

一般質問

市長は、安易に公文書を非公開にするな 井堰川など河川の土砂・草木の除去に努めよ

—— ごとう 学 議員



問 昨年公開請求した幹部会報告のうち、36件が非公開だった。審査委員会に審査請求したら、そのうち34件は市の判断がつかない、という答申だった。この結果をどう考えるか。

答 審査会の公平中立な審議結果である。今後、情報公開条例を職員に徹底し啓発したい。

問 開示・非開示の決裁は誰がしているか。

答 市長まで決裁をとっている。

問 感染防止のため、PCR検査を危険なところに集中的に行うべきだが、何か考えていくか。

答 100%見落としのない検査ではないので、市独自で考えることはない。



土砂堆積の井堰川

問 コロナ対策を万全に

問 感染防止のため、PCR検査を危険なところに集中的に行うべきだが、何か考えていくか。

答 100%見落としのない検査ではないので、市独自で考えることはない。

問 ほかの自治体では市と医師会で検査施設を作ったり、検査に補助をしたりしているが検討する気は。

答 県で検査体制が確保されているのでやらない。

問 前日も尋ねたが経済的に逼迫する学生の調査もせず、困窮市民には借金の内だけか。

答 (市長) 複数のメニューで手厚く支援する方向で意思決定している。

問 河川の維持管理怠るな

問 東海豪雨では皆瀬川、井堰川などが氾濫した。ため池に貯水の態勢は。

答 池の管理者と協議をしていきたい。

問 河床に土砂が堆積し草木が生えているが。

答 樹木の伐採・浚渫を実施していきたい。

一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について14名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。(文責は各議員にあります。)

一般質問

ハザードマップ改訂版作成 なぜ来年度以降なのか コロナから全ての市民を守るため主体的な手だてを

—— ふじえ 真理子 議員



問 一刻も早く新ハザードマップを作成すべき。

答 今年4月公表の県のデータを基に作成するため来年度以降になる。

問 一刻も早く新ハザードマップを作成すべき。

答 今年4月公表の県のデータを基に作成するため来年度以降になる。

問 主体的なコロナ対応を

問 ①多忙化する保健所に市職員を派遣②検査機器を保健所へ贈る③医療崩壊を防ぐため、藤田医科大学病院に人工呼吸器を備えた集中治療室ベッド増床のための拠出を市長自ら提案してはどうか。

答 職員派遣は県市長会を通して知事に申し入れられている。国全体で検査技術が不足しており、医師がいなくてもどこで何の意図もない機械を贈ることになる。物と人はセットで考える必要がある。

問 無症状者による家庭内感染が、高齢者や基礎疾患のある方など重症化リスクの高い方には心配火種を消すため、活動的な20〜30代対象に市独自で抗原検査を実施しては。

問 今年の夏休みの児童生徒の図書館利用者数は。

答 0歳から15歳まで、3館合計で1494名。

問 放課後子ども教室と児童クラブの登録人数は。

答 放課後子ども教室は365人、児童クラブは679人。前年に比べるると1割ほど減少している。

問 本市の児童数は。

答 8月1日現在で3457人。

問 子ども食堂では食事の他、安心や安らぎを感じてほしい。本当に支援が必要な子どもや家庭に情報が行き届いているか。

答 生活保護・ひとり親世帯への全数調査を実施し、子育て環境に関する調査報告書を取りまとめられた。この実態に配慮した情報提供や支援のあり方の研究を進めていく。

問 動物愛護週間について

問 動物愛護週間の取り組みは。

答 環境課窓口ポスターを掲示している。子どもたちを含めより多くの人が認識できるように他の部署でも掲示をお願いしたい。

問 殺処分を減らすための取り組みは。

答 飼い主に対して避妊・去勢手術の補助を行っている。

問 譲渡会の開催は。

答 豊明市を管轄している愛知県動物愛護センターでは定期的に譲渡会を開催している。県から要請があれば豊明市を会場とすることも検討したい。

問 犬のしつけ教室の参加者を増やす取り組みは。

答 今は広報等で募集している。許されれば今後はお店の広報も考えたい。

問 しつけ教室で災害時の動物の避難行動について取り組んではどうか。

答 この機会にペットの教育ができれば、より役立つと思うので取り組んでいきたい。

一般質問

●長期休みの子どもの居場所づくり ●動物愛護について

—— いたう ひろし 議員



問 今年の夏休みの児童生徒の図書館利用者数は。

答 0歳から15歳まで、3館合計で1494名。

問 放課後子ども教室と児童クラブの登録人数は。

答 放課後子ども教室は365人、児童クラブは679人。前年に比べるると1割ほど減少している。

問 本市の児童数は。

答 8月1日現在で3457人。

問 子ども食堂では食事の他、安心や安らぎを感じてほしい。本当に支援が必要な子どもや家庭に情報が行き届いているか。

答 生活保護・ひとり親世帯への全数調査を実施し、子育て環境に関する調査報告書を取りまとめられた。この実態に配慮した情報提供や支援のあり方の研究を進めていく。

問 動物愛護週間について

問 動物愛護週間の取り組みは。

答 環境課窓口ポスターを掲示している。子どもたちを含めより多くの人が認識できるように他の部署でも掲示をお願いしたい。

問 殺処分を減らすための取り組みは。

答 飼い主に対して避妊・去勢手術の補助を行っている。

問 譲渡会の開催は。

答 豊明市を管轄している愛知県動物愛護センターでは定期的に譲渡会を開催している。県から要請があれば豊明市を会場とすることも検討したい。

問 犬のしつけ教室の参加者を増やす取り組みは。

答 今は広報等で募集している。許されれば今後はお店の広報も考えたい。

問 しつけ教室で災害時の動物の避難行動について取り組んではどうか。

答 この機会にペットの教育ができれば、より役立つと思うので取り組んでいきたい。

一般質問

新型コロナ感染予防対策について ①小・中学校及び保育園の集団生活での対策 ②コロナ禍の中の災害時の避難所運営について

近藤 郁子 議員



問 保育園や小中学校の集団生活での対策は？

答 （保育園）園児、保育士に検温や手洗いを徹底し、体調管理に努めています。また、保育室内や机、椅子、おもちゃなどしっかりと消毒しており、オゾン発生器も導入しています。手洗いやトイレは床に印をつけ、間隔を取るようにはしました。（学校）感染源や感染経路を断つため、手洗い、マスク着用、消毒を実施し、家庭で検温して発熱等あれば登校を控えています。給食も感染リスクを考慮し、品数を抑え配膳時間を短縮しながら、栄養バランスのよい献立を工夫しています。

問 家庭での感染予防の周知は？

答 （保育園）手紙や掲示板で行っています。保護者にエッセンシャルワーカーも多く、園からの情報や運営に理解や共感もいただいています。

問 避難所となる小中学校の体育館など、安全確認は誰がどのように行いますか？

答 施設管理者である学校の職員が被害状況を調査し、その後職員が避難所の安全確認を行います。

問 避難所の運営は誰がどのように行いますか？

答 基本的に避難者の皆さんで行います。区長や防災理事などの地域役員とサポート役の市職員等で構成した避難所運営委員会を組織し避難所のルールを決定し運営します。

問 各町内の自主防災組織との連携は、できていますか？

答 122の自主防災組織が設置されており、防災リーダー研修会の実施や、地域の訓練会等を通じて地域防災組織の力の重要性を啓発していきま

問 避難行動要支援者個別支援計画とはどのような内容のものですか？

答 要支援者の避難を支援するため、各種情報や支援の内容など、行動計画として要支援者ごとにまとめておくもので、家族の連絡先、避難支援の関係者などが盛り込まれています。

問 福祉マップとはどのような内容のものですか？

答 台帳や個別支援計画の情報や避難経路、方法などを地区で把握しやすくするよう、要支援者や避難所の情報について地図に状況別で色分けなどを行い、わかりやすく整理をするものです。

問 市内に応急危険度判定士は何人いますか？

答 96人おり、そのうちの市の職員は67人います。

問 文科省の指示にも家庭との連携の項目があり、メールや学年通信等で家庭での感染対策を呼びかけています。

問 コロナ禍の中の災害時の避難所運営について

答 避難所におけるコロナ感染症対応の基本方針を定め、自宅が安全と判断できれば在宅避難を基本としました。4月から広報等で周知をしています。また、避難所開設を迷うことなく実施するためのフローも策定し、小中学校の教室や車中泊を活用する方向としています。また、市内のホテルとも空き部屋を避難所とする協定を結びました。

問 段ボールパーティションを配備することで収容人数等の空き状況を明確にし、避難後の移動がないうように受け入れ態勢を整えています。

一般質問

大規模災害発生時における避難について

服部 龍一 議員



問 避難所となる小中学校の体育館など、安全確認は誰がどのように行いますか？

答 施設管理者である学校の職員が被害状況を調査し、その後職員が避難所の安全確認を行います。

問 避難所の運営は誰がどのように行いますか？

答 基本的に避難者の皆さんで行います。区長や防災理事などの地域役員とサポート役の市職員等で構成した避難所運営委員会を組織し避難所のルールを決定し運営します。

問 各町内の自主防災組織との連携は、できていますか？

答 122の自主防災組織が設置されており、防災リーダー研修会の実施や、地域の訓練会等を通じて地域防災組織の力の重要性を啓発していきま

問 避難行動要支援者個別支援計画とはどのような内容のものですか？

答 要支援者の避難を支援するため、各種情報や支援の内容など、行動計画として要支援者ごとにまとめておくもので、家族の連絡先、避難支援の関係者などが盛り込まれています。

問 福祉マップとはどのような内容のものですか？

答 台帳や個別支援計画の情報や避難経路、方法などを地区で把握しやすくするよう、要支援者や避難所の情報について地図に状況別で色分けなどを行い、わかりやすく整理をするものです。

問 市内に応急危険度判定士は何人いますか？

答 96人おり、そのうちの市の職員は67人います。

問 文科省の指示にも家庭との連携の項目があり、メールや学年通信等で家庭での感染対策を呼びかけています。

問 コロナ禍の中の災害時の避難所運営について

答 避難所におけるコロナ感染症対応の基本方針を定め、自宅が安全と判断できれば在宅避難を基本としました。4月から広報等で周知をしています。また、避難所開設を迷うことなく実施するためのフローも策定し、小中学校の教室や車中泊を活用する方向としています。また、市内のホテルとも空き部屋を避難所とする協定を結びました。



市広報 5月号

一般質問

子どもたちの体力向上について

近藤 善人 議員



問 全国体力テストの結果(表)をどう受け止めていますか？

答 全国最下位となっており憂慮している。種目によっては全国平均を上回っているものもある。

問 全教員を対象とした、体育実技講習会の実施は、

答 県教委で開催している。市教委としての開催予定はない。

問 運動する子としない子の二極化の現状と対策について。

答 運動に関わる3つの間(時間・空間・仲間)の確保が難しくなっている一方で、積極的に運動している子どもも多く存在しており、二極化が進んでいる。極端に運動しない子がどう運動するように仕掛けていくかが必要と思っている。

問 体育専科教員の採用

答 まだ研究していないので、今後の検討材料になるかと思う。

問 肋木を利用したクライングウォール導入の考えは。

答 安全上の問題等があるが、実際に人気で子どもたちも開催されているので、研究していきたい。

問 生活習慣と体力・学力は相関関係にあると言われているが、生活習慣についての指導は。

答 早寝、早起き、朝ごはんについては保健指導、学級指導で1日の予定を立て、計画的に過ごさせるよう指導している。

全国体力テスト愛知県順位

	小男	小女	中男	中女
2013	44	42	37	24
2015	47	45	43	30
2019	47	47	47	44

中学2年女子以外は、最下位の47位



どこの学校の体育館にもある肋木を利用して、クライングウォールを取り付ける(イメージ)

一般質問

豊明市立地適正化計画について

青木 亮 議員



問 豊明市立地適正化計画をなぜ策定する必要があるのか？

答 人口減少・少子高齢化に伴ってコンパクト・プラス・ネットワークの考え方に基づく集約型都市構造の構築が求められ計画策定後は国から様々な支援措置があるため。

問 今後展開していくと考えられている誘導施策は、

答 居住誘導区域への誘導施策は空き家への対応、低未利用地の利活用、多世代同居近居の補助制度の拡充。都市機能誘導区域への誘導施策は国の交付金活用、市の公的不動産の活用、さらには商業施設、子育て支援施設の誘導も検討する。

問 具体的にとどのような事業を行っているのか？

答 唐竹小学校の跡施設として多世代交流拠点の整備事業があり、国の補助を活用して都市機能誘導区域内の歩道改良、公園のリノベーションなど

問 豊明市立地適正化計画をなぜ策定する必要があるのか？

答 市による駅前再開発は考えていない。

問 前後駅周辺の再開発計画はあるのか？

答 市による駅前再開発は考えていない。

問 豊明寺池土地区画整理事業の概要は、

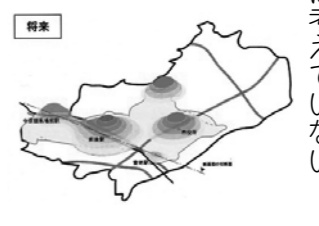
答 事業は組合施行で、区域面積は59300㎡、令和7年度末事業完了。

問 市街化区域内にある生産緑地の「特定生産緑地制度」への移行案内は、

答 第1回目の申出受付を8月から9月実施。第2回目の受付期間は令和3年8月から9月を予定。

問 生産緑地の面積要件500㎡を300㎡に緩和する考えは、

答 市街化区域は住宅地を増やす施策であるため緩和する考えはない。



都市計画マスタープランより

一般質問

複合災害(感染症と自然災害)に備えて 高齢者施設等の避難対応について、可燃ごみ等のごみ減 量対策について

三浦 桂司 議員



問 コロナ等感染拡大と豪雨・震災が同時発生した時の対応は。

答 3密を避ける避難所のあり方が重要。市民の皆さんには自宅の場所や建物の構造を確認して、安全と判断できれば在宅避難を基本とし、避難所への避難が必要かどうか判断していただくよう、広報している。

問 東海豪雨で決壊した河川、氾濫した地域は。

答 国道23号 皆瀬川左岸、同じく正戸川 右岸、沓掛中学校近くの井堰川が決壊して、近隣の田畑に水が流出した。

問 大震災等で市内同時火災が発生した場合の消防の優先順位は。

答 尾三消防本部と連携し、人命を最優先とする。

問 避難所のキャパの確保、感染予防対策は。

答 感染予防対策を行いながら避難所を開設する



東海豪雨被災状況

問 マニュアルを策定した。体育館だけでなく教室を活用し、車中泊を推進。市内ビジネスホテルとも協定を結び、空き部屋を避難所として利用できる。

問 高齢者施設等とは、建築基準法に適用すれば川沿いの低地でも農地転用が認められるのか。

答 建築基準法や都市計画法に適合し、農地転用の許可基準を満たせば認められる。

問 感染予防対策は。

答 国から対応策が示されており、法令では施設の防災計画と体制整備が義務化されているが、実際にはその双方を考慮した体制が整備されていないと思われる。要請があれば相応の支援を行う必要があると認識している。

その他、テイクアウトによる家庭ごみの増量について質問しました。

一般質問

・LINE等を使った情報発信サービスについて ・介護予防・フレイル対策について ・予防接種について

一色 美智子 議員



問 市税納付について、いつでも納付ができるラインペイ、ペイペイ等の電子マネーを導入してキャッシュレス決済を行うことはと考へ何う。

答 有効な手段として認識しており、費用対効果を検討していきます。

問 介護予防・フレイル対策について

答 ご自身がフレイル予防を行う際、まず自分の健康状態を把握する必要があります。

問 イレブンチェックの豊明版のようなものを作り活用してはと考へ何う。

答 活用を前提に検討していきたい。

問 予防接種について

答 今年度に限り助成されますインフルエンザワクチンの確保と対象者への周知について何う。

答 広報、ホームページ等でPR



Rして、市内の医療機関でも早めの情報提供をしていただき、問い合わせ等への対応をお願いしていきます。

問 風疹の抗体検査、予防接種について。

答 個人通知としてクーポン券を送付することで2回目、3度目の勧奨を行っているいきます。

問 子宮頸がんワクチンの接種について。

答 高校1年生で接種が最終となる方への通知は最低限行つべきと考へ何う。

答 正しい情報を基に判断いただくことが何より大切です。この機会に個人通知をしてまいります。

問 带状疱疹ワクチンの接種助成について。

答 痛みの長期化を抑える効果も期待されており、名古屋市では3月から接種助成を始めています。本市でも接種助成を行うことはと考へ何う。

答 近隣の動向など、今後注視してまいります。

一般質問

1. 新型コロナウイルスへの計画的・効果的な対応策を求めて 2. 「GIGAスクール構想」の効果的な運用を要望

林 ゆきひろ 議員



問 国からの新型コロナウイルス対策の臨時交付金、市の財政調整基金の使う優先順位、判断基準は。

答 市民の安全・安心は何より優先。失業、雇止め、生活困窮されている方、事業継続が困難になっている方の影響が最小限にとどまるよう、長期的に支援していく。

問 今後数年間の財政計画を作成する考えは。

答 今後どういった状況が生まれてくるか、わからない。必要なものは出していく方針で、予算的な目安は言えない。

問 市民相談などのオンライン対応は。

答 今後は研究していきたい。

問 生涯学習講座のオンライン対応は。

答 各市町の状況を情報収集し、研究している。

問 市内各施設の感染予防で、A1の検温カメラなど検討してはどうか。

答 内部で検討したが、

無症状の方が基本的に感染させるとい情報から換気を徹底させることを最優先させている。

問 「GIGAスクール構想」について

問 GIGAスクール構想の1人1台の端末整備はいつ実現されるか。

答 今年度中に整備を終えたい。

問 市の方針として、自宅でも使用可能にするのか、将来的な見通しは。

答 まず児童生徒、教員も慣れていただく。これから紙の教科書からデジタルの教科書に変わるの、その時に自宅に持ち帰ることを想定している。

問 年度ごとに、どの程度授業で使うか、大型モニターを設置する等の計画は。

答 今の段階では、そこまでの計画は立てていない。



一般質問

◇高齢者の健康維持の取り組みについて ◇寄附による「ベンチ」の提案

堀内 ちほ 議員



問 高齢者の健康維持のために行われている取り組みは。

答 コロナの影響で高齢者の心身や認知能力の衰えが懸念される事象となつたことから、介護予防事業として健康チェックシートを配布しました。通いの場の確保や、運動教室等の運動習慣や健康維持の支援としてウォーキングを推進しています。

問 高齢者の口腔ケアについて。

答 誤嚥性肺炎の予防や、嚥ふ動作による脳の活性化などにつながる重要な項目と認識しています。口腔状態の維持は行政・医療機関・市全体で取り組んでいく課題です。コロナの影響で受診控えがありますが、歯科医院を含む医療機関等において感染対策は十分考慮されています。自らの健康を維持するために必要な受診であれば、受診をしていただくように周知を継続してまいります。

続していきます。

問 高齢者対象の健康診断について。

答 はつらつ健診や特定健診があります。成人対象の各種がん検診、骨粗鬆症検診(集団健診のみ)などもあります。

問 「脳ドック検査」の一部補助について。

答 脳ドック検査は、脳血管疾患の発見に有効な検査であり、認知症傾向の発見にもつながるとい見解もあります。現在、補助等を実施する予定はありませんが、他市の状況を注視していきたい。

問 市内公園の必要な場所に必要数のベンチの寄附を募集する考えは。

答 都市公園法にも休養施設として位置付けられており、必要な施設です。今後、大規模にベンチの設置が必要な場合には寄附を募っていきたい考えです。

一般質問

複合化・集約化で一体整備・・・新しい街づくり計画
保健センター・勤労会館・福祉会館などは本庁舎へ。
保育園・児童館は小学校へ（公共施設適正配置計画）

宮本 英彦 議員



- 問** 新学校給食センターの整備について。
- 答** 令和6年度に稼働できると整備を進めていきたい。PFI方式を初め各種整備手法を検討している。センター建設予定地は複数の候補地を検討している。
- 問** 三崎小・豊明中・図書館の一体整備について。
- 答** ワークショップを開催し、将来の課題について地域の皆様との認識が深まった。一体整備は第2期の事業であり豊明中の建て替え時期にあたる。
- 問** 市役所庁舎、中央公民館、保健センター、休日診療所、勤労会館、総合福祉会館などの一体整備について。
- 答** 市役所周辺には保健センター、勤労会館、総合福祉会館など様々な公共施設がある。当然、更新
- 問** だきたい。今よりも行動範囲を広げて動ける。
- 問** 児童館の小中高生の居場所作りとしてインターネット環境整備は。
- 答** 研究してみる。
- 問** 飲食については。
- 答** 検討する。
- 問** プレミアム付食事券を安心して利用するために。
- 問** 感染予防策の取組み内容をお店に掲示することを参加の条件にしては。
- 答** 県発表の防止策の内容で、一つでも行っていればよい。
- 問** 店舗の写真撮っていただき、それにより予防策の確認をしては。
- 答** お店に感染防止策が足りないから基準から外れるとはなかなか言えない。お店の最大の努力のところで判断する。
- 問** 感染者増での期間延長は。
- 答** 見極めが難しい。現時点では考えていない。
- 問** 時期を迎えるので可能な限り一体整備をして経費を抑えたい。時期は第3期であり内容や場所は白紙の状態である。
- 問** 第3期・4期で農村改善センター、南部公民館、陶芸の館を廃止し、その機能を移管する理解でよいか。
- 答** 現時点ではそのような計画である。
- 問** 保育園・児童館の小学校への複合化について。
- 答** 20年以上先の計画であり現時点でイメージを回答するのは難しいが、他の地域でも同様なスタイルの学校が誕生する可能性が高い。
- 問** 総合管理計画では30%削減が目標であったが、公共施設適正配置計画では面積削減率23%、管理運営費をプラスした総削減率は34%となった。この割合について。
- 答** 廃止や統廃合による時期を明確にし、より厳密に計算し直した結果。

このような行為は法律によって禁止されています。

政治家や候補者に地元のスポーツ大会への差し入れを求めたり、政治家や候補者が開店祝の花輪や祝金などを選挙区の人に贈ったりすることはルール違反です。

贈らない



親睦旅行への差し入れ

各種大会への差し入れ



ゴルフコンペなどの賞品

求めない

集会の飲食代



祭りの寄附やお酒



開店祝などの花輪や祝金



受けとらない

ちょっとした、おみやげ



お中元やお歳暮



結婚・出産・入学・卒業・就職の祝金



一般質問

栄小学校への児童クラブ移設に関連して発生する諸問題解決を目指して
プレミアム付食事券を安心して利用するために

中村 めぐみ 議員



- 問** 栄分室廃止後、栄小での予約本受取りはつと継続するのか。
- 答** 続ける予定だが、利用者が少なくなれば検討が必要。
- 問** サービス低下につながるのでは。
- 答** 否めないが、本館や南部公民館図書室の充実で影響は最小限にする。
- 問** 南部公民館図書室の縮充の内容や実施時期は。
- 答** 検討中だが、市役所出張所機能も含めて利便性向上を図りたい。
- 問** 市民の意見は取り入れられるか。
- 答** アンケートで聞く。
- 問** 駐車場の確保は。
- 答** 市営駐車場がある。民間駐車場との交渉、市営駐車場のPFIも考えながら、早急に結論つけて利用促進を図りたい。
- 問** 児童クラブが栄小学校内移設後、児童の移動の問題以外にメリットは。
- 答** 調整がつけば、運動場や体育館を使っていた
- 問** プレミアム付食事券を安心して利用するために。
- 問** 感染予防策の取組み内容をお店に掲示することを参加の条件にしては。
- 答** 県発表の防止策の内容で、一つでも行っていればよい。
- 問** 店舗の写真撮っていただき、それにより予防策の確認をしては。
- 答** お店に感染防止策が足りないから基準から外れるとはなかなか言えない。お店の最大の努力のところで判断する。
- 問** 感染者増での期間延長は。
- 答** 見極めが難しい。現時点では考えていない。

一般質問

感染症を防ぐためにも少人数学級を

郷右近 修 議員



- 問** 少人数学級でよりよい教育環境を。
- 問** 市独自の予算で従来よりも少人数の学級編成をしていく学校、学年はあるか。
- 答** 令和3年4月に開校する二村台小学校で1、2年生に加えて、3〜6年生で35人学級を導入する予定がある。
- 問** 教員は授業の研究や準備、成果のまとめ等で多忙と聞く。今のクラスの児童・生徒数について先生方からどんな意見が上がっているか。
- 答** クラスの児童・生徒数が少なければ宿題の点検やテストの採点、成績処理等の時間が短縮できる。その分児童・生徒に向き合ったり、授業準備をしたりできるので、少人数学級の拡充へ多くの要望をいただいている。
- 問** 市費で少人数学級を全ての学年で実施した場合、どれくらいの予算が追加でかかるか。
- 答** 教員を雇用する費用で言うと、二村台小学校と合わせて全体で7〜8人、年間5700〜6400万円くらいと想定している。
- 問** 机同士の間隔が広がり、コロナウイルス感染防止にも役立つので、みよし市では分散授業をしている。豊明でも少人数学級を実施できないか。
- 答** 分散授業については強い関心を持っている。普段の状況で導入は難しいが、休校措置になった場合を想定すると、受験を控える中学3年生が登校して、全学年の教室に分散しつつテレビモニターを使って授業するような形はできると考えている。タブレットの調達が年度末までかかり、この冬感染が広がったときにオンライン授業は難しいが、有効な手立てなので準備を進めていきたい。

13日	9日	7日	5日	10月	24日	16日	8日	3日	9月	31日	27日	27日	21日	14日	6日	4日	8月	28日	22日	15日	7月	
議会だより編集委員会	10月緊急議会	議会だより編集委員会	議会運営委員会		全員協議会	議会運営委員会	正副委員長会	議会だより編集委員会	正副委員長会	会派会議	東部知多衛生組合議会 定例会	議会 会派会議	議会運営委員会 全員協議会	議会運営委員会 全員協議会	8月緊急議会	議会運営委員会		愛知中部水道企業団議 会定例会	会派会議	全員協議会	7月緊急議会	議会運営委員会

12月定例月議会の開催日程(予定)

11月30日(月)	本会議(議案上程・提案説明)	12月 9日(水)	本会議(議案質疑・委員会付託)
12月 2日(水)	本会議(一般質問)	12月10日(木)	総務委員会
12月 3日(木)	本会議(一般質問)	12月11日(金)	健康福祉委員会
12月 4日(金)	本会議(一般質問)	12月14日(月)	建設文教委員会
12月 7日(月)	本会議(一般質問)	12月21日(月)	本会議(委員長報告・討論・採決)

※本会議・委員会とも午前10時より開かれます。
 上記は予定のため、変更される場合があります。
 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121

※ 次回の議会だよりの発行は2月1日です。

議会報告会の中止のお知らせ

毎年開催しております「議会報告会」につきまして、検討を重ねてまいりましたが、今年度におきましては新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送ることといたしました。

次号の市議会だよりでは、議会報告会の代わりといたしまして、各委員会からの報告を掲載いたします。